

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式
信 託 期 間	信託期間は2013年7月12日から無期限です。
運 用 方 針	投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	UBSアセット・マネジメント株式会社が運用を行う「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分 配 方 針	年1回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。

米国成長株式ファンド

運用報告書(全体版)

第13期(決算日 2026年6月26日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。
さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	投資信託 証券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率			
第 9 期 (2022年6月27日)	円	円	%		%		%	百万円
	37,250	0	△1.5	646,070	4.1	—	97.1	30,521
第10期 (2023年6月26日)	46,023	0	23.6	816,721	26.4	—	99.4	41,012
第11期 (2024年6月26日)	67,352	0	46.3	1,236,831	51.4	0.0	97.1	63,111
第12期 (2025年6月26日)	69,423	0	3.1	1,283,491	3.8	0.0	97.8	71,442
第13期 (2026年6月26日)	89,944	0	29.6	1,638,030	27.6	0.0	98.0	94,384

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	投資信託 証券 組 入 比 率
		騰 落 率		騰 落 率		
(当 期 首)	円	%		%	%	%
2025年 6月26日	69,423	—	1,283,491	—	0.0	97.8
6月末	70,565	1.6	1,303,373	1.5	0.0	97.8
7月末	74,910	7.9	1,403,499	9.4	0.0	98.8
8月末	75,199	8.3	1,413,582	10.1	0.0	98.9
9月末	78,987	13.8	1,483,372	15.6	0.0	99.1
10月末	84,340	21.5	1,593,679	24.2	0.0	99.2
11月末	83,270	19.9	1,587,879	23.7	0.0	98.4
12月末	83,750	20.6	1,599,694	24.6	0.0	97.2
2026年 1月末	81,281	17.1	1,543,536	20.3	0.0	97.4
2月末	79,434	14.4	1,513,116	17.9	0.0	97.1
3月末	73,153	5.4	1,406,194	9.6	0.0	97.8
4月末	85,492	23.1	1,631,072	27.1	0.0	98.1
5月末	91,726	32.1	1,735,073	35.2	0.0	98.3
(当 期 末)						
2026年 6月26日	89,944	29.6	1,638,030	27.6	0.0	98.0

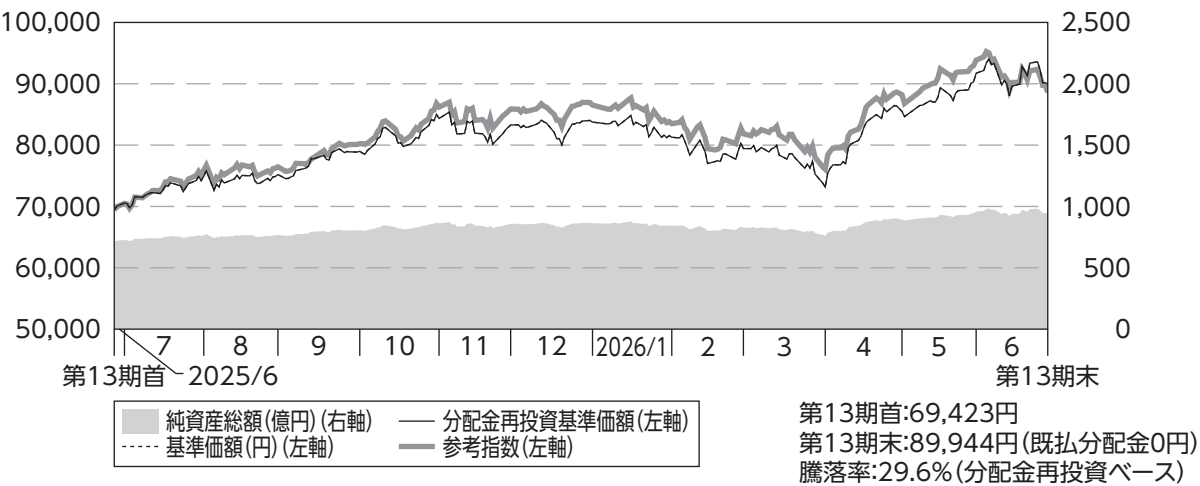
(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

参考指数は、ラッセル1000グロース指数（配当込み、円換算ベース）です。
ラッセル1000®グロース指数は、ラッセル・インベストメントが算出・公表する米国の大型成長株のパフォーマンスをあらわす指数です。
「配当込み」指数は、配当収益を考慮して算出した指数です。
「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

当該インデックスに関する商標・著作権等の知的財産権、指数値の算出、利用その他一切の権利はラッセル・インベストメントに帰属します。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及び参考指数は、2025年6月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」の基準価額が上昇したことから、当ファンドの基準価額は上昇しました。

【「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」の変動要因】

保有銘柄では、AI(人工知能)向け半導体で圧倒的なシェアを誇るエヌビディア、独自開発した生成AIとAI専用チップに対する高い評価が好業績につながっているアルファベット、ファウンドリー(半導体受託製造企業)世界最大手として急拡大するAI関連投資を追い風としている台湾積体電路製造(台湾セミコンダクター)などが、基準価額の上昇に大きく寄与しました。一方、設備投資の急拡大が収益を圧迫すると懸念されたマイクロソフトなどが、基準価額にマイナスに影響しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)	米国の株式	98.0%	31.6%
短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等	0.0%	0.6%

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

投資環境

米国株式市場は上昇しました。米国の関税政策の悪影響は顕在化せず、労働市場の減速もインフレ抑制につながるとして利下げ期待を高めました。旺盛なAI(人工知能)需要が当面のところは継続するとの見方も好材料となり、米国株式市場は期初から概ね一本調子で上昇しました。米政府機関の閉鎖や巨額のAIインフラ投資の収益化に対する懸念が上値を抑える場面はあったものの、良好な企業決算動向と利下げ期待が相場を支えました。その後、2026年3月になって米国株式市場は急落しました。生成AIの進化によりソフトウェア市場の成長鈍化懸念が高まったこと、米国・イラン間の軍事衝突を受けたホルムズ海峡周辺の緊張により原油価格と長期金利が上昇したことなどが悪材料となりました。しかし、米国・イラン間の軍事衝突の終結期待や、米ハイテク企業による強気の業績見通しに加えて、大手クラウド事業者の巨額のAIインフラ投資は大きな超過需要に支えられており、将来の収益化は可能との見方が強まったことなどから、4月以降、米国株式市場は大きく反発しました。6月に入ってから利上げ観測の台頭と大型IPO(新規株式公開)に伴う需給悪化懸念により、やや不安定な動きになりましたが、期末にかけて過去最高値圏で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

○当ファンド

主要投資対象である「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」の組入比率を高位に保ち運用しました。

・UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)

「UBS USグロース株式マザーファンド」への投資を通じて、高い成長が期待される米国株式に投資しました。ポートフォリオでは、個別銘柄ごとの上値余地と下落リスクのバランスを見極めながら、保有銘柄の入れ替えや組入比率の調整を積極的行いました。期末時点では、アルファベット、エヌビディア、ブロードコムなどを中心に、AI関連の半導体・半導体製造装置メーカー、ファウンドリー(半導体受託製造企業)のほか、情報家電、SNS運営、医薬品メーカーなどをコア銘柄として保有しています。

＜投資対象ファンドについては、運用会社からの情報に基づき掲載しています。＞

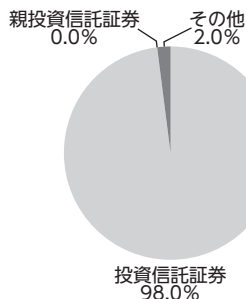
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

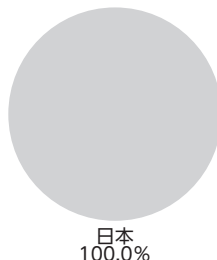
	当期末
	2026年6月26日
UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)	98.0%
短期金融資産 マザーファンド	0.0%
その他	2.0%
組入ファンド数	2

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

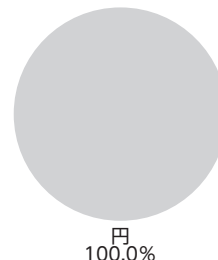
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

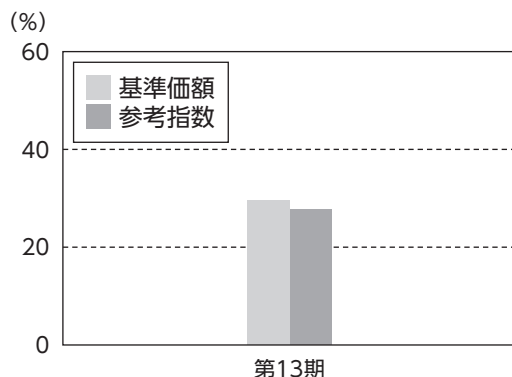


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。
 その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額（分配金込み）と参考指数の騰落率の対比です。



分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目		第13期
		2025年6月27日～2026年6月26日
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	79,944

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

○当ファンド

UBSアセット・マネジメント株式会社が運用を行う「UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)」への投資を通じて、主として米国の金融商品取引所に上場している株式に投資を行います。

・UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)

UBS USグロース株式マザーファンドを通じて米国の金融商品取引所に上場している株式を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

米国の利上げが意識される中、PER(株価収益率)の拡大による株高の持続は期待しづらいため、銘柄選択においては収益の成長余地とその確度の高さを慎重に見極めてまいります。ファンドのコアである情報技術およびコミュニケーション・サービスの両セクターでは、引き続き需要拡大が見込まれるAI(人工知能)向け半導体関連銘柄を中心に、AIデータセンター向けネットワーク企業やAIインフラ企業に積極的に投資を行う方針です。

・短期金融資産 マザーファンド

わが国の短期金融資産等を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

1万口当たりの費用明細

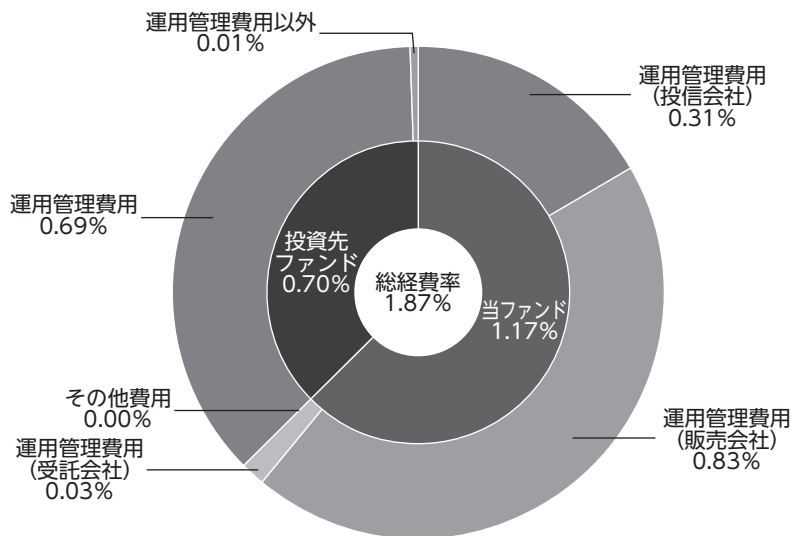
項目	当期		項目の概要
	(2025年6月27日～2026年6月26日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	935円	1.166%	(a) 信託報酬＝〔期中の平均基準価額〕×信託報酬率 期中の平均基準価額は80,175円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(247)	(0.308)	(b) 売買委託手数料＝ $\frac{〔期中の売買委託手数料〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(販売会社)	(661)	(0.825)	
(受託会社)	(26)	(0.033)	
(b) 売買委託手数料	－	－	
(株式)	(－)	(－)	
(新株予約権証券)	(－)	(－)	(c) 有価証券取引税＝ $\frac{〔期中の有価証券取引税〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(オプション証券等)	(－)	(－)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(商品)	(－)	(－)	
(先物・オプション)	(－)	(－)	
(c) 有価証券取引税	－	－	
(株式)	(－)	(－)	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(新株予約権証券)	(－)	(－)	
(オプション証券等)	(－)	(－)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(－)	(－)	
(公社債)	(－)	(－)	
(投資信託証券)	(－)	(－)	
(d) その他費用	2	0.002	
(保管費用)	(－)	(－)	(d) その他費用＝ $\frac{〔期中のその他費用〕}{〔期中の平均受益権口数〕} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(監査費用)	(2)	(0.002)	
(その他)	(－)	(－)	
合計	937	1.168	

- (注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
- (注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません(マザーファンドを除く)。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は1.87%です。



総経費率(①+②+③)	1.87%
①当ファンドの費用の比率	1.17%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6)当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7)投資先ファンドの費用は投資先運用会社等から提供された入手可能なデータや情報を基に三井住友トラスト・アセットマネジメントが作成しています。

(注8)投資先ファンドの運用管理費用の比率は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理費率を乗じて算出した概算値を使用している場合があります。

(注9)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<投資信託受益証券>

		当 期			
		買 付		売 付	
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額
国内	UBS USグロース株式ファンド	千口	千円	千口	千円
	(適格機関投資家向け)	186,890	1,800,000	137,838	1,347,923

(注) 金額は受渡代金です。

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
投資信託受益証券	百万円 1,800	百万円 1,800	% 100.0	百万円 1,347	百万円 1,347	% 100.0
金 銭 信 託	0.121340	0.121340	100.0	0.121340	0.121340	100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	452,336	38,928	8.6	451,781	38,917	8.6

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
金 銭 信 託	百万円 0.481730	百万円 0.481730	% 100.0	百万円 0.481730	百万円 0.481730	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	1,150,863	100,179	8.7	1,150,905	100,258	8.7

<平均保有割合 0.0%>

(注1) 平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<当ファンドが組み入れた邦貨建ファンドの明細>

フ ァ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
株式ファンド	千口	千円	%
UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)	8,595,726	92,480,557	98.0

(注)比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

<親投資信託残高>

種 類	当 期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
短期金融資産 マザーファンド	千口 493	千口 493	千円 503

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、9,342,222千口です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 92,480,557	% 97.3
短 期 金 融 資 産 マ ザ ー フ ァ ン ド	503	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,607,761	2.7
投 資 信 託 財 産 総 額	95,088,821	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2026年6月26日現在
(A) 資 産	95,088,821,671円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	2,607,692,146
投資信託受益証券(評価額)	92,480,557,483
短期金融資産 マザーファンド(評価額)	503,108
未 収 利 息	68,934
(B) 負 債	704,740,134
未 払 解 約 金	199,068,301
未 払 信 託 報 酬	504,693,423
そ の 他 未 払 費 用	978,410
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	94,384,081,537
元 本	10,493,605,718
次 期 繰 越 損 益 金	83,890,475,819
(D) 受 益 権 総 口 数	10,493,605,718口
1万口当たり基準価額(C/D)	89,944円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2025年6月27日 至 2026年6月26日
(A) 配 当 等 収 益	11,789,524円
受 取 利 息	11,789,524
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	20,617,076,192
売 買 益	22,145,752,185
売 買 損	△1,528,675,993
(C) 信 託 報 酬 等	△974,737,813
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	19,654,127,903
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	22,115,718,899
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	42,120,629,017
(配 当 等 相 当 額)	(27,831,519,568)
(売 買 損 益 相 当 額)	(14,289,109,449)
(G) 計 (D+E+F)	83,890,475,819
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	83,890,475,819
追 加 信 託 差 損 益 金	42,120,629,017
(配 当 等 相 当 額)	(27,831,519,575)
(売 買 損 益 相 当 額)	(14,289,109,442)
分 配 準 備 積 立 金	41,769,846,802

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は10,290,900,526円、期中追加設定元本額は1,718,786,917円、期中一部解約元本額は1,516,081,725円です。
※分配金の計算過程

項 目	当 期
(A) 配当等収益額(費用控除後)	11,206,173円
(B) 有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)	19,642,921,730円
(C) 収益調整金額	42,120,629,017円
(D) 分配準備積立金額	22,115,718,899円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)	83,890,475,819円
(F) 期末残存口数	10,493,605,718口
(G) 収益分配対象額(1万口当たり) (E/F×10,000)	79,944円
(H) 分配金額(1万口当たり)	—円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000)	—円

お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に変更するため、投資信託約款に
所要の変更を行いました。

(変更日:2026年4月1日)

組入投資信託証券の内容

■UBS USグロース株式ファンド(適格機関投資家向け)

●ファンドの概要

運 用 会 社	UBSアセット・マネジメント株式会社
主な投資対象・投資地域	米国の金融商品取引所に上場している株式
運用の基本方針等	主にUBS USグロース株式マザーファンドへの投資を通じて、高い収益性、成長性が期待される米国株式に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

●損益の状況

項 目	第 13 期 自 2025年6月20日 至 2026年6月19日
(A)配 当 等 収 益	1,935,237円
受 取 利 息	1,935,237
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	27,661,942,030
売 買 益	27,921,920,490
売 買 損	△259,978,460
(C)信 託 報 酬 等	△578,680,683
(D)当 期 損 益 金 (A+B+C)	27,085,196,584
(E)前 期 繰 越 損 益 金	33,656,806,484
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	27,342,903,924
(配 当 等 相 当 額)	(22,049,293,551)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,293,610,373)
(G) 計 (D+E+F)	88,084,906,992
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	88,084,906,992
追 加 信 託 差 損 益 金	27,342,903,924
(配 当 等 相 当 額)	(22,049,819,449)
(売 買 損 益 相 当 額)	(5,293,084,475)
分 配 準 備 積 立 金	60,742,003,068

●組入資産の明細

<親投資信託残高>

種 類	第 12 期 末	第 13 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
UBS USグロース株式マザーファンド	千口 7,914,208	千口 7,812,477	千円 96,266,913

下記は、UBS USグロース株式マザーファンド全体の内容です。

<外国株式>

銘柄	第 12 期 末	第 13 期 末	業 種 等		
	株 数 (百株)	株 数 (百株)			
			評 価 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)
(アメリカ)			千米ドル		
ADVANCED MICRO DEVICES	—	380	20,462	3,297,943	半導体・半導体製造装置
ANALOG DEVICES INC	149	—	—	—	半導体・半導体製造装置
APPLIED MATERIALS INC	—	393	24,274	3,912,343	半導体・半導体製造装置
AMAZON.COM INC	1,803	1,400	34,225	5,516,060	一般消費財・サービス流通・小売り
BOSTON SCIENTIFIC CORP	417	828	3,750	604,396	ヘルスケア機器・サービス
CISCO SYSTEMS INC	—	834	9,975	1,607,788	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELI LILLY & CO	213	126	13,930	2,245,253	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROSOFT CORP	914	585	22,230	3,582,961	ソフトウェア・サービス
ORACLE CORP	656	693	12,772	2,058,617	ソフトウェア・サービス
SCHLUMBERGER LTD	894	—	—	—	エネルギー
VERTEX PHARMACEUTICALS INC	—	117	5,324	858,184	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
VULCAN MATERIALS CO	226	209	6,352	1,023,909	素材
WALMART INC	846	395	4,630	746,333	生活必需品流通・小売り
WESTERN DIGITAL CORP	—	97	7,283	1,173,954	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
APPLE INC	1,321	1,637	48,792	7,863,948	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
AUTODESK INC	235	—	—	—	ソフトウェア・サービス
CAPITAL ONE FINANCIAL CORP	292	357	7,208	1,161,863	金融サービス
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	397	636	29,422	4,741,985	半導体・半導体製造装置
TAKE-TWO INTERACTIVE SOFTWARE	226	—	—	—	メディア・娯楽
CARPENTER TECHNOLOGY	—	78	4,620	744,639	資本財
UNIVERSAL DISPLAY CORP	381	—	—	—	半導体・半導体製造装置
NETFLIX INC	—	1,468	11,361	1,831,141	メディア・娯楽
TERADYNE INC	—	171	7,496	1,208,181	半導体・半導体製造装置
WOODWARD INC	—	173	7,470	1,203,949	資本財
FIRST SOLAR INC	199	—	—	—	半導体・半導体製造装置
INTUITIVE SURGICAL INC	77	90	3,666	590,964	ヘルスケア機器・サービス
MASTERCARD INC - A	306	299	14,681	2,366,210	金融サービス
MCKESSON CORP	62	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
NRG ENERGY INC	—	225	3,044	490,685	公益事業
NVIDIA CORP	3,258	2,561	53,957	8,696,363	半導体・半導体製造装置
PARKER HANNIFIN CORP	103	78	7,439	1,198,995	資本財
SCHWAB (CHARLES) CORP	789	—	—	—	金融サービス
WASTE MANAGEMENT INC	212	313	6,725	1,083,924	商業・専門サービス
DEXCOM INC	—	801	5,805	935,707	ヘルスケア機器・サービス
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	1,329	—	—	—	消費者サービス
TRANSDIGM GROUP INC	43	—	—	—	資本財
CELSIUS HOLDINGS INC	635	662	2,040	328,822	食品・飲料・タバコ
MARATHON PETROLEUM CORP	181	—	—	—	エネルギー
DOLLAR GENERAL CORP	—	348	3,956	637,625	生活必需品流通・小売り
TESLA INC	127	126	5,050	814,001	自動車・自動車部品

銘 柄		第 12 期 末	第 13 期 末		業 種 等	
		株 数 (百株)	株 数 (百株)	評 価 額		
				外 貨 建 金 額		邦貨換算金額 (千円)
O'REILLY AUTOMOTIVE INC		—	795	6,906	1,113,046	一般消費財・サービス流通・小売り
META PLATFORMS INC-CLASS A		410	387	22,379	3,606,887	メディア・娯楽
SERVICENOW INC		100	—	—	—	ソフトウェア・サービス
EATON CORP PLC		—	220	9,295	1,498,137	資本財
BROADCOM INC		864	821	33,787	5,445,525	半導体・半導体製造装置
MONGODB INC		—	195	6,509	1,049,203	ソフトウェア・サービス
SPOTIFY TECHNOLOGY SA		140	—	—	—	メディア・娯楽
DYNATRACE INC		934	—	—	—	ソフトウェア・サービス
ARISTA NETWORKS INC		901	891	15,131	2,438,663	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ROCKET COS INC-CLASS A		2,018	1,523	2,197	354,151	金融サービス
APPROVIN CORP-CLASS A		125	103	4,846	781,105	ソフトウェア・サービス
SNOWFLAKE INC		—	423	9,827	1,583,897	ソフトウェア・サービス
DOORDASH INC - A		—	296	5,144	829,079	消費者サービス
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A		—	272	3,501	564,266	ソフトウェア・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC		—	407	12,640	2,037,286	半導体・半導体製造装置
SAMSARA INC-CL A		656	—	—	—	ソフトウェア・サービス
LIBERTY MEDIA CORP-FORMULA-C		770	425	3,857	621,681	メディア・娯楽
COOPER COS INC/THE		1,090	1,163	7,670	1,236,197	ヘルスケア機器・サービス
CYBERARK SOFTWARE LTD/ISRAEL		130	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HUBSPOT INC		103	—	—	—	ソフトウェア・サービス
SPACE EXPLORATION TECHN-CL A		—	424	7,849	1,265,052	電気通信サービス
SHOPIFY INC - CLASS A		268	—	—	—	ソフトウェア・サービス
JOHNSON CONTROLS INTERNATIONAL		351	459	6,653	1,072,385	資本財
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN		226	—	—	—	消費者サービス
ALPHABET INC-CL A		970	1,226	45,152	7,277,168	メディア・娯楽
ZSCALER INC		225	—	—	—	ソフトウェア・サービス
合 計	株 数 ・ 金 額 銘 柄 数<比 率>	26,593 46	26,130 46	591,304 —	95,300,490 <99.0%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

<外国投資信託受益証券、投資証券>

銘 柄		第 12 期 末	第 13 期 末		
		口 数 (口)	口 数 (口)	評 価 額	
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)
(アメリカ)				千米ドル	
ISHARES RUSSELL 1000 GROWTH		10,713	35,401	4,361	702,870
合 計	口 数 ・ 金 額	10,713	35,401	4,361	702,870
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<0.7%>

(注1) 邦貨換算金額は、当該日の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第18期（決算日 2025年9月25日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比	純 資 産 額
		期 騰 落 率		期 騰 落 率			
	円	%		%	%	%	百万円
第14期(2021年9月27日)	10,120	△0.0	10,093	△0.0	—	—	10,085
第15期(2022年9月26日)	10,116	△0.0	10,091	△0.0	—	—	9,151
第16期(2023年9月25日)	10,111	△0.0	10,087	△0.0	—	—	9,719
第17期(2024年9月25日)	10,114	0.0	10,092	0.1	54.2	—	9,771
第18期(2025年9月25日)	10,145	0.3	10,132	0.4	50.8	—	9,440

(注) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 率 比
		騰 落 率		騰 落 率		
(当 期 首) 2024年 9月25日	円 10,114	% —	10,092	% —	54.2	% —
9月末	10,114	0.0	10,093	0.0	54.1	—
10月末	10,116	0.0	10,095	0.0	51.5	—
11月末	10,116	0.0	10,096	0.0	51.6	—
12月末	10,118	0.0	10,098	0.1	51.3	—
2025年 1月末	10,119	0.0	10,101	0.1	51.2	—
2月末	10,122	0.1	10,104	0.1	51.0	—
3月末	10,124	0.1	10,108	0.2	50.8	—
4月末	10,128	0.1	10,112	0.2	51.1	—
5月末	10,131	0.2	10,116	0.2	50.6	—
6月末	10,134	0.2	10,120	0.3	50.8	—
7月末	10,138	0.2	10,125	0.3	52.1	—
8月末	10,142	0.3	10,128	0.4	51.0	—
(当 期 末) 2025年 9月25日	10,145	0.3	10,132	0.4	50.8	—

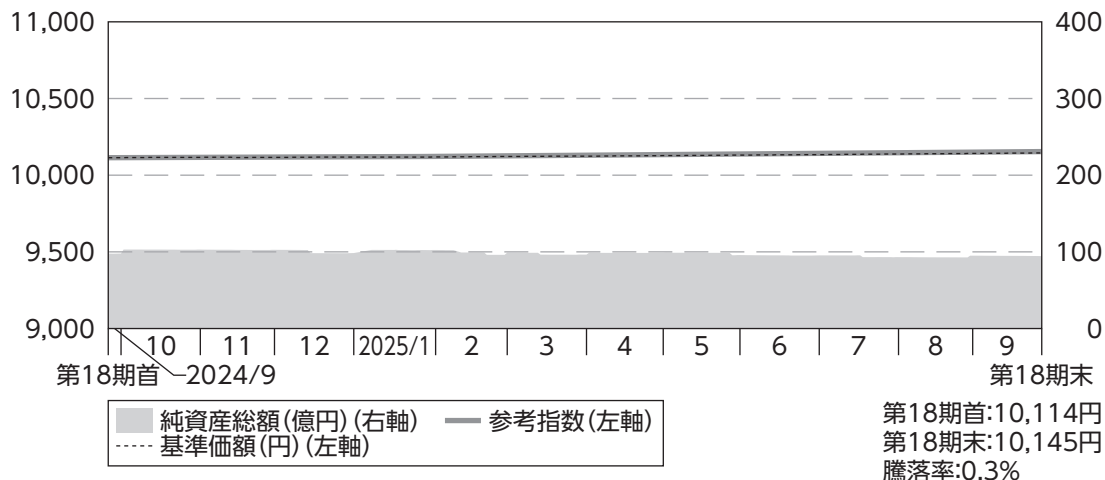
(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

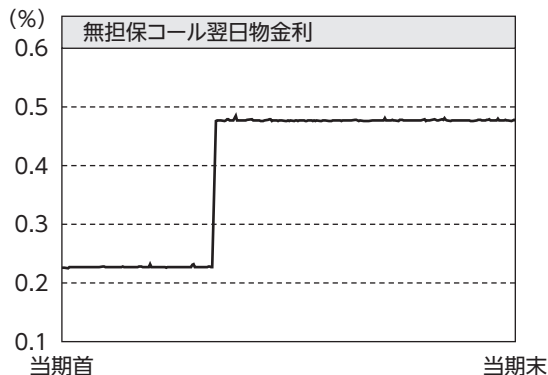


(注)参考指数は、2024年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀は、2025年1月下旬に開催した金融政策決定会合において、金融市場調節については無担保コール翌日物レートを0.5%程度で推移するよう促すとし、0.25%の利上げを決定しました。残存1年未満の短期国債利回りは、米長期金利の上昇と外国為替市場での円安・米ドル高進行の影響などから日銀の利上げに先駆けて上昇(債券価格は下落)し、利上げ実施後も先行きの追加利上げ観測により、緩やかながらも上昇推移が続きました。無担保コール翌日物金利は、1月下旬の日銀利上げまで概ね0.2%台前半で推移し、利上げ後期末にかけては、概ね0.4%台後半で推移しました。このような中、当ファンドは、債券組入比率を純資産総額の概ね50%台前半程度とし、残りはコールローン等にて運用を行いました。基準価額は、保有国債と無担保コールのプラス利回りなどを取り込んで、前期末比で若干の上昇となりました。

投資環境



残存1年未満の短期国債利回りは、2025年1月中旬にかけて、米長期金利の上昇と外国為替市場での円安・米ドル高の進行の影響や日銀の正副総裁が揃って1月の金融政策決定会合での利上げの可能性を示唆したことなどから、上昇しました。1月下旬の日銀の利上げ実施後も、先行きの追加利上げが意識されたことから、緩やかながらも利回りは上昇推移が続きました。無担保コール翌日物金利は、1月下旬の日銀の利上げにかけて概ね0.2%台前半で推移し、利上げ後期末にかけては、概ね0.4%台後半で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

追加投資では償還期間3カ月程度の流動性が高い国債を組み入れ、期を通じて、債券組入比率は純資産総額の概ね50%台前半程度に維持し、残りはコールローン等にて運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	第1333回国庫短期証券	日本	50.8%
2	――	―	―
3	――	―	―
4	――	―	―
5	――	―	―
6	――	―	―

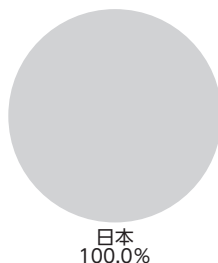
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	――	―	―
8	――	―	―
9	――	―	―
10	――	―	―
組入銘柄数		1	

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

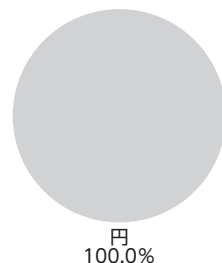
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

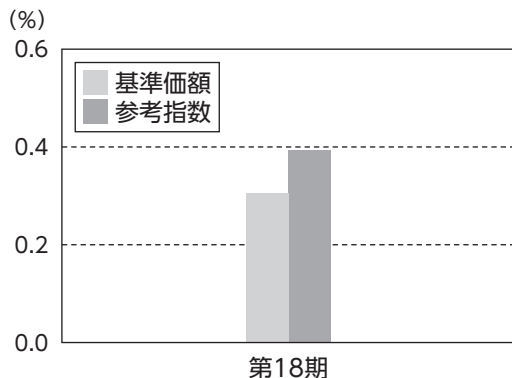


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

当期中における該当事項はありません。

売買および取引の状況

＜公社債＞

		当 期	
		買 付 額	売 付 額
国内	国 債 証 券	千円 15, 026, 601	千円 939, 670 (14, 600, 000)

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

利害関係人[※]との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
金 銭 信 託	百万円 7	百万円 7	% 100.0	百万円 7	百万円 7	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	1, 200, 600	164, 595	13.7	1, 200, 414	165, 065	13.8

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<国内(邦貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国 債 証 券	4,800,000 (4,800,000)	4,794,681 (4,794,681)	50.8 (50.8)	— (—)	— (—)	— (—)	50.8 (50.8)
合 計	4,800,000 (4,800,000)	4,794,681 (4,794,681)	50.8 (50.8)	— (—)	— (—)	— (—)	50.8 (50.8)

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) ()内は非上場債で内書きです。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 個別銘柄開示

当 期		末		
銘 柄 名	利 率 (%)	額 面 金 額 (千円)	評 価 額 (千円)	償還年月日
国債証券				
第1333回国庫短期証券	—	4,800,000	4,794,681	2025/12/22
合 計		4,800,000	4,794,681	

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公 社 債	4,794,681	50.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	4,663,895	49.3
投 資 信 託 財 産 総 額	9,458,576	100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2025年9月25日現在
(A)資 産	9,458,576,501円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	4,663,835,216
公 社 債(評価額)	4,794,681,600
未 収 利 息	59,685
(B)負 債	18,170,026
未 払 解 約 金	18,170,026
(C)純 資 産 総 額(A-B)	9,440,406,475
元 本	9,305,393,784
次 期 繰 越 損 益 金	135,012,691
(D)受 益 権 総 口 数	9,305,393,784口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,145円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2024年9月26日 至 2025年9月25日
(A)配 当 等 収 益	18,910,528円
受 取 利 息	18,910,528
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	11,073,730
売 買 益	11,603,830
売 買 損	△530,100
(C)当 期 損 益 金(A+B)	29,984,258
(D)前 期 繰 越 損 益 金	109,966,519
(E)追 加 信 託 差 損 益 金	23,553,898
(F)解 約 差 損 益 金	△28,491,984
(G) 計 (C+D+E+F)	135,012,691
次 期 繰 越 損 益 金(G)	135,012,691

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注3) (F) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は9,661,226,525円、期中追加設定元本額は1,932,176,209円、期中一部解約元本額は2,288,008,950円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

DCターゲット・イヤー ファンド2025	4,664,587,511円
バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	4,388,770,701円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	148,058,977円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	86,653,469円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	4,570,784円
FOFs用 短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	2,367,565円
米国成長株式ファンド	493,486円
DCターゲット・イヤー ファンド2065	10,723円

お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」第14条の改正に伴い、投資信託約款に所要の変更を行いました。

(変更日:2025年4月1日)

2023年11月に「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正が行われ、交付運用報告書については書面交付を原則としていた規定が変更されました。

本件により、デジタル化の推進を通じて顧客の利便性向上を図るとともに、ペーパーレス化による地球環境の保全など、サステナビリティへの貢献に繋がるものと捉えております。

今後も顧客本位の業務運営を確保しつつ、電磁的方法での情報提供を進めてまいります。